

2019年4月30日をもって、「平成」の時代が幕を閉じることとなります。一部の識者は、バブルの崩壊、一連の企業破綻、震災対応、原発問題を取り上げ、総じて失敗の30年であると述べていますが、AIやイノベーションの進化の時代でもあり、私たちの生活は飛躍的に便利になったのも事実です。いつの時代も失敗と成功の両面があり、次の時代に課題を突き付けていたように思います。

私とえば、過ぎ去る時代に哀愁を感じ、迎える新しい時代に期待というより不安を大きくしている情けない状況です。これからの時代で活躍していく若者を預かっている者として、逞しく生き抜いていける知識・技能・人間性を身に付けた生徒の育成を目指していかねばと気持ちを奮い立たせています。

今年度も3年生を中心に生徒たちが頑張ってくれたことを大いに評価し、喜びたいと思っています。進学実績、部活動実績、文化祭などの生徒会活動、大学との連携など、その成果は多方面で表れています。卒業生には今後の活躍を願い、1・2年生には、新しい時代に果敢に突き進むことを応援したいと思います。

保護者の皆様には、この1年間の本校に対するご理解とご協力に幾重にも感謝申し上げたいと思います。次年度もどうぞよろしくお願いいたします。
(校長：杉浦外美夫)

【390人の更なる飛躍を祈ります】



3月2日、保護者600名、来賓40名をお迎えして第71回卒業証書授与式が行われました。担任が生徒一人ひとりと呼名した後、総代の山崎竜士さんに卒業証書が授与されました。卒業生は、校長先生、理事長先生、後援会会長の榎本様から祝福を受け、未来への希望を胸に学び舎を巣立っていきました。

【表彰状授与式】



3月1日、卒業式の予行後に表彰状授与式、華道師範免許授与式、同窓会入会式が行われました。表彰などの代表者は次のとおりです。

- | | |
|-------------------|--------------|
| ○卒業記念品目録贈呈 | 池本 将真 |
| ○一か年皆出席賞 (126名) | 北市 貴裕 |
| ○日本私立中学高等学校連合会会長賞 | 山崎 竜士 |
| ○三か年皆出席賞 (79名) | 佐原 樹 |
| ○生徒会特別功労賞 | |
| 陸上競技部 | 森下 彩音, 金田 理希 |
| 男子テニス部 | 宮永 竜聖 |
| ○生徒会功労賞 (93名) | 松井那菜子 |
| ○生徒会努力賞 (35名) | 室田 美琴 |
| ○ロータリーガバナー賞 | 小松 茉琴 |
| ○華道免許状授与 (94名) | 深田 侑里 |
| ○同窓会入会の言葉 | 松山 天優 |

式次第

一 開式の辞
一 国歌斉唱
一 校歌斉唱
一 卒業証書授与
一 学校長式辞
一 理事長告辞
一 祝辞
一 在校生送辞
一 卒業生答辞
一 蛍の光斉唱
一 閉式の辞



答辞：谷廣 隼さん



送辞：秦 琳花さん

卒業生からの卒業記念品として、アクティブラーニング用器材一式が贈呈されました。校長先生から、新校舎に計画されている視聴覚教室を中心に、後輩たちのために活用させていただきますと御礼の言葉がありました。

在校生から卒業生へは、卒業証書ホルダーと印鑑が送られました。